

令和元年度 子どものための福祉講座（青少年福祉の心醸成事業）

実 施 要 綱

1 目的

小・中・高校生に対して、福祉入門講座等を開催し、高齢者や障がいのある人々に関心をもつ機会を提供し、人を思いやる豊かな心や想像力、また、誰もが安心して暮らしていける社会を創造する力を育むことを目的とする。

2 実施主体

この事業は、市町村社会福祉協議会及び大分県社会福祉介護研修センター（以下、「介護研修センター」という。）が実施する。

3 実施場所

この事業は、介護研修センター及び県内の小・中・高等学校、公民館等で実施する。

4 対象者

この事業の対象者は、次のとおりとする。

- (1) 県内の小学生・中学生・高校生
- (2) 事業内容により、その対象児童・生徒の保護者

5 事業内容

事業内容は、次のとおりとする。

(1) 介護研修センター実施事業

コース	ジュニア基礎コース		親子ふれあいコース
	半日コース	1日コース	
時 間	1～3時間 (午前または午後)	4～6時間	1～6時間 (午前・午後・1日)
対象者	小・中・高校生		小・中学生とその保護者等
実施場所	介護研修センター		
実施時期	随 時（申込みは1月末まで）		
対象者数	要相談		
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・高齢者疑似体験・視覚障がい者体験・車いす体験・介護体験（寝返り、起き上がり 他）・福祉用具展示場見学・認知症サポーター養成講座・手話体験・職業講話 等		この中から希望する体験を選択

(2) 地域実施事業

コース	ジュニア基礎コース	親子ふれあいコース
対象者	小・中・高校生	小・中学生とその保護者等
実施場所	小・中・高等学校等	学校、公民館、福祉施設等
対象者数	要相談	
事業内容	・高齢者疑似体験 ・視覚障がい者体験 ・車いす体験 ・介護体験 ・手話体験 ・福祉講話 等	

6 事業の実施方法

(1) 介護研修センター実施事業は、日程調整が必要となるため、受講を希望する者は、電話等により事前に、直接介護研修センターに申し込むものとする。

(2) 地域実施事業は、市町村社会福祉協議会が実施するものとし、事業の実施にあたっては、あらかじめ介護研修センター宛に事業計画書（様式1）及び、収支予算書（様式2）を提出するものとする。

7 介護研修センターの支援

介護研修センターは、地域実施事業の実施にあたっては、市町村社会福祉協議会に対し、次のような協力を含め必要な支援等を行うものとする。

- (1) 福祉関係各種資料の提供
- (2) 講師の派遣及び斡旋、紹介

8 介護研修センター実施の各事業内容詳細

各事業内容の詳細は、以下のとおりとする。

事業内容	事業効果
<p>【高齢者疑似体験】 疑似体験セットを身に付けて、80歳の高齢者になりきり、日常行動（衣服の着脱等）を体験する。 （実習費として1人200円が必要）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の心と体の変化、特徴を体感することができる。 ・高齢者が日常生活で感じている不便さ等が理解でき、自分たちにできる手助けを考えることができるようになる。
<p>【視覚障がい者体験】 アイマスクを装着して、介助者とともに歩行体験を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障がい者の気持ちを理解し、介助者の重要性、介助者との信頼関係の大切さ等を学ぶ。 ・体験を通して点字ブロックの上に自転車を停めない等、自分たちの日常生活における支援方法を考えることができる。
<p>【車いす体験】 車いすに乗ったり、介助者として操作しながら、スロープや段差などのコースを体験する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすの安全な操作方法を学習できる。 ・車いす利用者が感じている不便さ等を理解し、自分たちにできる支援方法を考えることができる。
<p>【介護体験】 寝返り、起き上がり等を体験し、介護について学ぶ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体への負担が軽くなる寝返り、起き上がり方法や、介護予防について学習できる。
<p>【福祉用具展示場見学】 高齢者や障がい者が使用する福祉用具等を見学。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や障がい者が使用することで、不便さが解消したり、自立に繋がる道具を見学することができる。
<p>【認知症サポーター養成講座】 テキストや寸劇を通して、認知症に関する知識と理解を深める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症に関する正しい知識を身につけることができる。 ・受講後には認知症サポーターの証としてオレンジリングを配布。 ・認知症サポーターとして、地域の認知症高齢者の見守りや関係機関への連絡が円滑になり、安心して暮らせる地域づくりに貢献できる。
<p>【手話体験】 聴覚障がい者の方の話を聞いたり、簡単にできる手話を学習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の体験談などを聞くことで、聴覚障がい者の気持ちや抱えている問題等を理解できる。 ・簡単な手話を学習することで、日常生活においても積極的かつ主体的に関わっていく気持ちが生まれる。
<p>【職業講話】（新設） 福祉・介護の現場等で働く方の話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな職業の存在や仕事の内容を知る。 ・仕事のやりがいや魅力を直接聞くことで、福祉・介護への理解を深める。

※上記以外の内容を希望する場合は、要相談とする。

※高齢者疑似体験は実習費として1人200円の実費が生じるが、その他の事業は無料で実施する。